

# ユーザー ガイド



# 目次

BeoSound 3000 には、次の 2 種類のガイドブックが付属しています。



ユーザーガイドでは、BeoSound 3000 の基本的な操作方法を説明しています。本書リファレンスガイドでは、BeoSound 3000 の全機能、設置方法、使用方法の詳細について説明します。

リファレンスガイドの目次を右に示します。なお、参考のために、ユーザーガイドの目次も以下に示します。

- BeoSound 3000 を設置する 6
- ケーブルを接続する 7
- BeoSound 3000 を組み立てる 8
- オーディオ/ビデオ システムを設定する 9
- サウンドを調節して、記憶させる 10
- 時間を合わせる 11
- ラジオ局を登録する、または削除する 12
- 指定時刻にオン/オフを切り替える 14
- ラジオと CD プレーヤーを使用する 16
- ディスプレイの表示について 17
- CD をいろいろな方法で再生する 18
- 好きなトラックを選んで再生する 20
- BeoSound 3000 のお手入れ 22
- Beo4 リモコンを使用する 23
- BeoSound 3000 をビデオ システムと組み合わせて使用する 24
- PIN コードの設定と入力 26

## BeoSound 3000 を操作する

- 5 操作パネルのボタンについて
- 5 ディスプレイの表示について

ヒント: このガイドで説明するボタンの位置関係、ディスプレイの表示 (音源/ステータス) については、リファレンスガイドの 5 ページを参照してください。

## CD プレーヤーを使用する

- 6 CD を聴く
- 6 CD をいろいろな方法で再生する (ランダム再生とリピート再生)

## 好きなトラックを選んで再生する

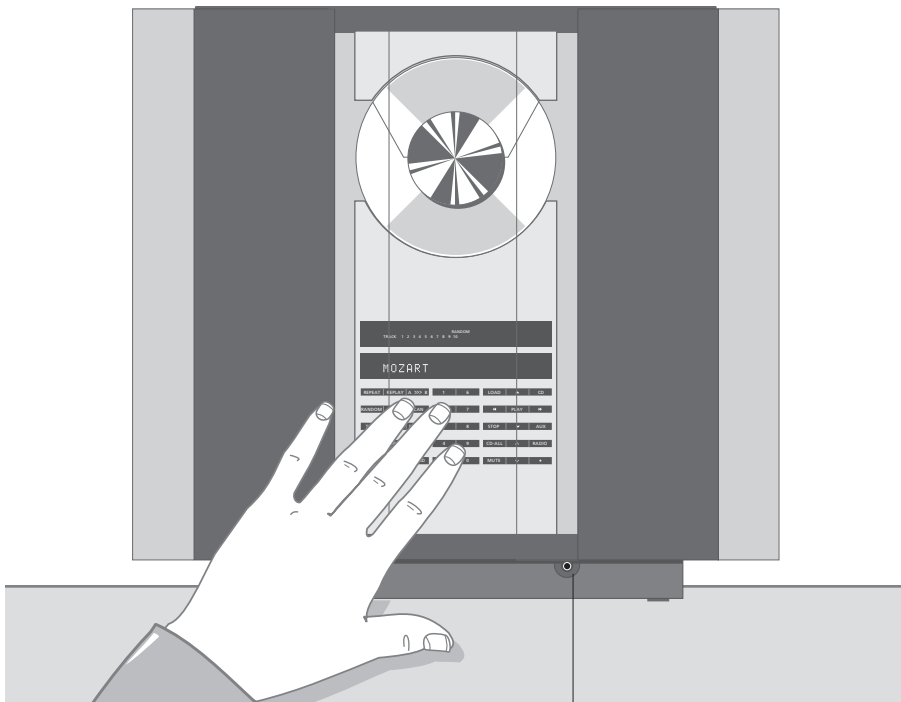
- 7 再生プログラムを作成する
- 7 再生プログラムを削除する

## ラジオを使用する

- 8 ラジオを聴く
- 8 音量を調節する

## BeoSound 3000 を操作する

BeoSound 3000は、手を近づけると魔法のようにガラス扉が開き、あなたを音楽の世界へ誘います。



扉が開くと、操作パネルで CD プレーヤーとラジオを操作することができます。

ヘッドフォンジャック。ヘッドフォンのプラグを差し込むと、BeoSound 3000 に接続されたスピーカーは消音状態になります。



操作パネルの右側にある LOAD ボタンを押すと、CD を所定の位置に固定するクランプが上がります。

これで、CD の出し入れが可能になります。CD はラベル面を上にしてセットしてください。

LOAD ボタンをもう一度押すと、クランプが下がり、CD が固定されます。CD ボタンを押しても、クランプが自動的に下がり、CD の再生が開始されます。

## 操作パネルのボタン

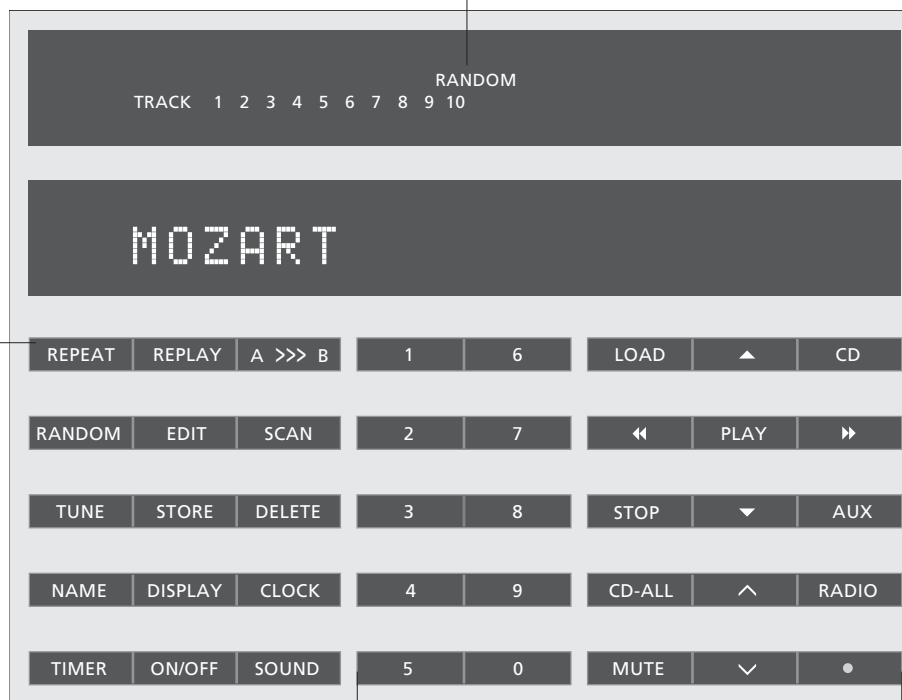
すべてのボタンは 1 か所にまとめられ、機能ごとにグループ分けされているので、簡単に操作できます。

### ディスプレイ

システムの状態を示します。上部ディスプレイには、CD プレーヤーの機能に関する情報 (トラック番号など) が表示されます。下部ディスプレイには、受信中のラジオ局名や再生中の CD の名前 (いずれも事前に登録したもの) が表示されます。

### サブ操作ボタン グループ

ラジオの選局や CD プレーヤーのプログラム登録など、基本機能選択後に使用する操作ボタンです。詳細については、リファレンス ガイドの 12 ページを参照してください。



### 数字ボタン

プログラム番号を選択したり、CD のトラックを選択するために使用します。

### メイン操作ボタングループ

操作パネルの右側に配置されたボタンは、電源のオン/オフ切り替え、音量調節、ラジオや CD プレーヤーの操作など、BeoSound 3000 の基本操作に使用します。

ご注意: 初めて操作する際にディスプレイに PIN と表示される場合、PIN コードを入力します。PIN コードを入手していない場合は、Bang & Olufsen 製品取り扱い店にご連絡ください。PIN コードの詳細については、リファレンスガイドの 26 ページ「PIN コードの設定と入力」の章を参照してください。

## CD プレーヤーを使用する

CD をセットして CD ボタンを押すと、CD を聴くことができます。CD ボタンを押すと、その CD に関する情報 (総トラック数など) が読み込まれます。続いて、最初の曲から順に再生が始まります。最後の曲まで再生された後、30 秒間何もせずに放っておくと、待機状態に切り替わります。

カセットテープの早送りや巻き戻しのような感覚で、別のトラックへ移動したり、聴きたい曲を探することができます。

CD のトラックをランダムな順番で再生したり、CD の全トラックまたは 1 トラックを繰り返し再生 (最長 12 時間) することもできます。ランダム再生とリピート再生を組み合わせることもできます。

CD プレーヤーの状態は、ディスプレイで確認できます。ディスプレイには、トラック番号、再生中のトラックの演奏経過時間が表示されます (表示内容は設定によって切り替えることができます)。また、CD に名前を付けて、ディスプレイに表示させることもできます\*。

### CD を聴く

CD の再生はいつでも停止できます。また、再生中に別の音源に切り替えると、自動的に CD の再生が停止します。ボタンを押し続けると、聴きたい曲まで移動することができます。ボタンを放すと移動が止まり、そこから CD が再生されます。

<b>CD</b>	セットした CD を再生します
<b>0-9</b>	トラック番号を指定して再生します
<b>▲</b>	次の曲を再生します
<b>▼</b>	前の曲を再生します
<b>STOP</b>	再生を一時停止します
<b>PLAY</b>	再生を再開します
<b>▶▶</b>	再生するトラックを順方向に移動します
<b>◀◀</b>	再生トラックを逆方向に移動します。ボタンを押し続けている間、トラックを移動します

### CD をいろいろな方法で再生する

ランダム再生モードでは、CD の全トラックがランダムな順番で再生されます。リピート再生モードでは、CD が最長 12 時間、繰り返し再生されます。これらのモードを解除するには、RANDOM、REPEAT または REPLAY ボタンをもう一度押します。

<b>RANDOM</b>	CD 再生中に RANDOM ボタンを押します。ON と表示され、上部ディスプレイに RANDOM と表示されます
<b>REPEAT</b>	CD の再生中に REPEAT ボタンを押します。ON と表示され、上部ディスプレイに REPEAT と表示されます
<b>REPLAY</b>	リピート再生したいトラックの再生中に、REPLAY ボタンを押します。ON と表示され、上部ディスプレイに REPEAT と表示されます

ヒント:ランダム再生モードを途中で解除すると、再生中の曲以降のすべてのトラックが本来の順番で再生されます。この場合、ランダムモードで再生済みのトラックがもう一度再生されることもあります。

\*ご注意: CD の名前をディスプレイに表示するように設定した場合、CD の名前だけが表示され、トラック番号や演奏経過時間は表示されません。ディスプレイの各モードの詳細については、リファレンス ガイドの 17 ページを参照してください。

CD の好きな曲だけが再生されるように、CD のトラックを選択して編集することができます。選択したトラックは番号順に再生されます。

CD をセットして、頭出し再生を行います。頭出し再生は、CD の各トラックの最初の 15 秒だけを順次再生していきます。ディスプレイには、再生中のトラック番号が表示されます。各トラックの再生中に、プログラムに登録するトラックを指定します。

## プログラムを再生、または削除する

CD を編集して好きなトラックを選択した場合、それ以降、その CD を再生するときは選択されたトラックだけが再生されます。CD の全トラックを再生することもできます。プログラムを削除すると、全トラックが再生されるようになります。

<b>CD</b> CD ED	CD ボタンを押すと、登録されたプログラムに従って、CD が再生されます。CD ED と表示されます
<b>CD-ALL</b>	<b>CD の全トラックを再生するには...</b> CD-ALL ボタンを押します
<b>EDIT</b> EDIT ?	<b>編集したプログラムを削除するには...</b> 編集済み CD の再生中に EDIT ボタンを押します。EDIT ? と表示されます
<b>DELETE</b> DELETED	DELETE ボタンを押して、プログラムを削除します。DELETED と表示されます

## トラックを選択して、プログラムに登録する

再生するトラックを編集するには、CD を再生する必要があります。再生中のトラックをプログラムに登録するか除外するかを指定しなかった場合、そのトラックは自動的に登録されます。編集を途中で終了した場合、登録/除外を指定しなかった残りのトラックはすべて除外されたものとみなされます。

<b>EDIT</b> EDIT ?	CD を再生中に、EDIT ボタンを押して、CD を編集します。EDIT ? と表示されます
<b>PLAY</b> EDITING	PLAY ボタンを押して、CD の頭出し再生を開始します。EDITING と表示され、上部ディスプレイには SCAN と表示されます
▲	▲ ボタンを押して、トラックを除外します
▼	▼ ボタンを押して、トラックを除外します
<b>EDIT OK ?</b>	最後のトラックの登録/除外を指定すると、EDIT OK ? と表示されます
<b>STORE</b> STORED	STORE ボタンを押して、プログラムを登録します。STORED と表示されます
<b>STORE</b>	CD の編集を途中で終了するには、STORE ボタンを押します

ヒント: 登録除外の指定を間違えた場合は、もう一度 CD ボタン、EDIT ボタンの順に押して、編集作業を最初からやり直してください。

ヒント: トラックを選択してランダム再生またはリピート再生することも可能です。詳細については、前ページを参照してください。

## ラジオを使用する

ラジオを聴くには、ラジオ局の周波数を合わせ、そのラジオ局を登録する必要があります。

最大 60 のラジオ局を登録できます (リファレンス ガイドの 12 ページ参照)。

### ラジオのスイッチを入れる

ラジオのスイッチを入れると、前回聴いていたラジオ局が自動的に選択されます。

### 音量を調節します

ラジオや CD を聴いているとき、音量はいつでも調節できます。

<b>RADIO</b>	RADIO ボタンを押して、ラジオのスイッチを入れます	^ v	音量を調節します
<b>0-9</b>	数字ボタンを押して、登録済みのラジオ局を選択します	<b>MUTE</b>	スピーカーの音を消音します。もう一度 MUTE ボタンを押すと、同じ音量で再生されます
▲ ▼	登録されたすべてのラジオ局が順番に切り替わります		
•	待機状態に切り替えます		

ヒント: 0 ボタンを押すと、現在聴いているラジオ局と前に聴いていたラジオ局を交互に切り替えることができます。









